

Q5

そのほかに、献血をするときの
注意はありますか？

A

はい、患者さんに安全な血液を提供するための、
さまざまな決まりがあります。

献血は、みなさんのやさしさを、患者さんにつかりとつなげていく仕組みです。
だからこそ、安全な血液をお届けするために、色々な条件があるのです。

これから先の項目に当てはまる方は、注意事項をしっかりと読んでください。

●薬を飲んでいる方へ・・・

病気の種類や薬の種類によって献血をご遠慮いただく
ことがあります。しかし、ビタミン剤などのいわゆる
「保健薬」の類については、内服されていても支障あ
りません。

●ピアスをしている方へ・・・

医療機関や使い捨ての器具で穴をあけた方は、細菌に感染
している可能性があるため、最低1ヶ月間献血をご遠慮い
ただいています。また友人同士などで安全ピンを共用して
穴をあけた方は、血液を介するウイルスに感染している可
能性を考慮して、1年間献血をご遠慮いただいています。
また、口唇、口腔、鼻腔など粘膜を貫通してピアスをされ
ている方は、献血をご遠慮いただいています。

●タトゥーをしている方へ・・・

1年以内にタトゥー（いれずみ）を入れた方は、肝炎な
どのウイルス感染の可能性がありますので、献血をご遠
慮いただいています。

●海外旅行をした方へ・・・

輸血を介して感染するおそれがある疾患（ウイルス感染
症等）のリスクを軽減するため、海外からの帰国日（入
国日）当日から4週間以内の方からの献血は、ご遠慮
いただいております。また、一定の期間に英国などへの
海外滞在歴がある方については、近年英国を中心に発生
している変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（vCJD）
の輸血による伝播を防ぐため、当分の間献血をご遠慮い
ただくこととしています。詳しくは日本赤十字社ホーム
ページ（<http://www.jrc.or.jp>）をご覧ください。

気をつけるっち。

